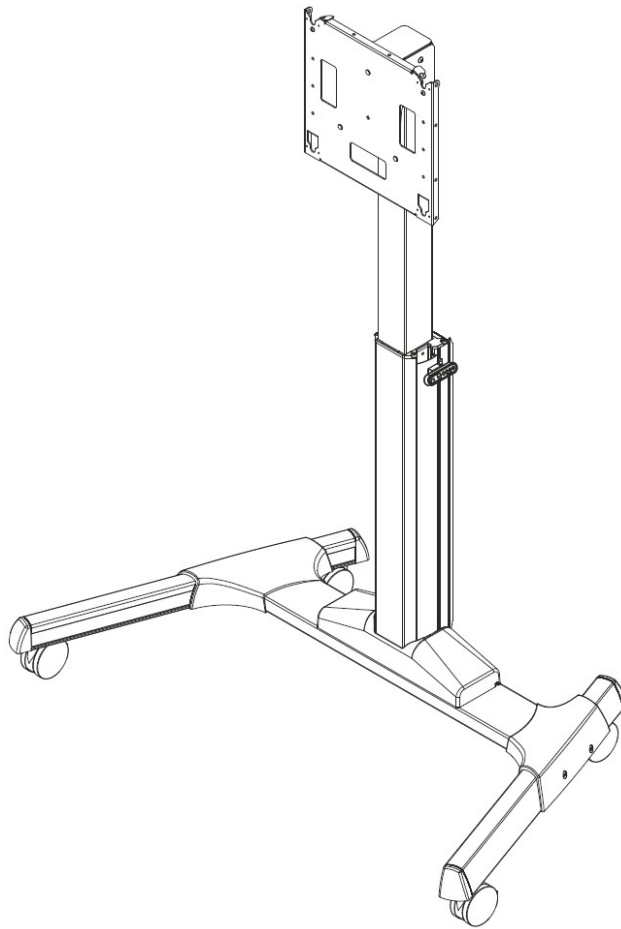


取扱説明書



大型電動昇降式ディスプレイスタンド

型番 LPE1U



LPE1U

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに必ず保管してください。

必ずお守りください。

設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。お客様による工事は一切行わないでください。

販売店様、工事店様へ

- お客様の安全のため、傾斜のない平らな場所に設置してください。
- ディスプレイを取り付ける際は必ず4名以上で行い、ケガや事故の無いように注意して設置してください。
- 取扱説明書で指定しているネジや固定具は全数を確実に取り付けてください。
- 指定している高さ以上に設置しないようにしてください。
- 地震などの災害発生時には転倒の恐れがありますので、ディスプレイスタンドに近寄らないようにしてください。
- デモなどで昇降を繰り返すと、モーター過熱を防ぐため、安全機構が働き一時的に操作を受け付けなくなります。

安全上のご注意**ご使用前に必ずお読みください****⚠ 警告と注意！**

警告：この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意：この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容および物的障害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告

作業は必ず2人以上で行ってください。不十分な人員での作業はけがや破損の原因となります。

⚠ 警告

部品を改造しないでください。また、破損した部品は使用しないでください。落下などの事故やけがの原因となります。

⚠ 警告

取り付けているネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、金具やディスプレイの落下につながり、非常に危険です。

⚠ 警告

ボルトやネジ類は指定の位置に指定の本数を確実に取り付けてください。また壁に取り付ける固定金具類は、製品に付属しているアンカーやファスナー等に関わらず、壁の材質や構造に適した固定金具を別途お買い求めの上、適切に施工してください。

⚠ 警告

開閉するドアや家具の扉にぶつかる場所には設置しないでください。また振動の多い場所や、大きな力が加わる場所には設置しないでください。落下や破損、ケガの原因となります。

⚠ 警告

作業中金具の突起部分（ピンチポイント）に注意してください、指をはさまないようにしてください。

⚠ 警告

ディスプレイの取付作業を行うとき以外、ロック機構で確実にディスプレイを固定していることをご確認ください。また、ケーブルの取付作業を行うときは、じゅうぶんにご注意ください。

⚠ 注意

運送による破損の可能性があるので、取付作業を行う前に、確実に商品の内容を確認してください。

設置の前に

■設置場所について



- 傾斜や段差のない、平坦で滑らかなオフィス用カーペット敷きまたはコンクリートあるいはそれに類する床でご使用ください。毛足の長いカーペットではキャスターやスタンド本体が破損することがあります
- ディスプレイを取り付けたスタンドが揺れたり、床が沈むような場所での設置はしないでください。
- スタンドの設置位置が決まったら、必ずキャスターのストッパーをかけてください。
- キャスター部分を取り外したり、加工はしないでください。
- 開閉するドアや家具の扉にぶつかる場所には設置しないでください。また振動の多い場所や、大きな力が加わる場所には設置しないでください。転倒や破損、重大なケガの原因となります。
- 地震など万一の災害の際はディスプレイスタンドから離れ、二次災害を防いでください。

誤った取り付けや強度が不十分な取り付けを行なった場合、機器が落下して重大な事故やけがの原因となりますので、十分ご注意ください。

■設置方法と設置環境についてのご注意

- 1.本製品を組み立てるネジ等は、付属品を用い、十分な強度を持ったものをご用意ください。
- 2.本取扱説明書の安全上の注意の設置場所についてよくお読みのうえ、ディスプレイスタンドの適切な設置場所を決めてください。
- 3.本製品の組み立てに際してビス固定する場合は、先に仮止めしてから本締めをしてください。
- 4.取り付けることができるディスプレイおよびアクセサリーのトータルは90.7kgを超えないようにしてください。
- 5.本製品に取り付けることができるディスプレイサイズは86インチ以内です。

■本製品の電氣的仕様と特性

- 1.本製品は単相AC100-240V 50/60Hz定格消費電力450Wです。
- 2.本製品は二重絶縁構造となっており、設地（アース）は必要ありません。
- 3.本製品のデューティサイクルは10%で、最大連続2分間動作後は18分の冷却期間を置き、昇降操作を行わないようにしてください。冷却期間はモーター過熱保護のため動作が停止します。
- 4.本製品には安全機能が実装されており、動作中の衝撃や他の機器にはさんだりケーブルがからまるなどの場合には反対方向に数センチ動作したあとに停止します。
- 5.動作中の衝撃や異常負荷時には保護回路が働き、動作の一切を受け付けなくなることがあります。この場合は、コントローラーの「降下」ボタンを長押ししスタンドを一番低い位置にしてください。この時、リセット状態となり、高さ設定のメモリーが解除されますので再設定してください。

製品保証規定

■ 保証内容

取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、無償修理させていただきますので、お買い上げの販売店または弊社にお申し出ください。
なお、輸送による場合は弊社までの送料のご負担をお願いいたします。

■ 無償保証範囲

製品が故障した場合、お客様はお買い上げの日より一年間において、弊社に対して無償修理を依頼することができます。

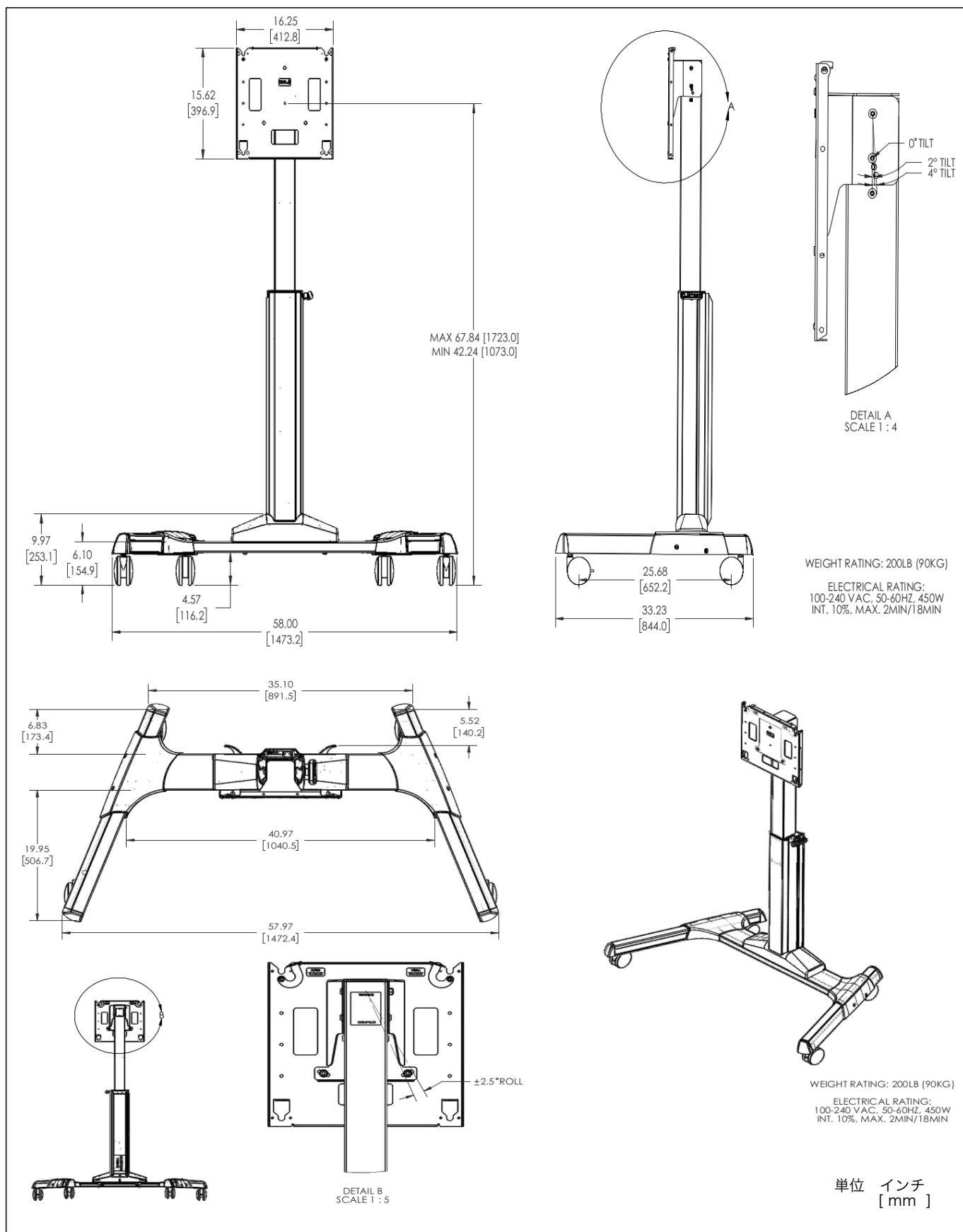
ただし下記の場合、弊社は無償修理を承れません。

- 1) 故障した商品をお送りいただけない場合。
- 2) 弊社が動作保証するとして指定した機器以外でご使用の場合。
- 3) お客様の過失により本製品が故障または破損した場合。
- 4) 火災・水害など天変地異などより故障した場合。
- 5) 輸送中の振動・落下により故障・破損した場合。
- 6) 弊社製品以外の製品に起因しての故障の場合。
- 7) 弊社以外で修理・調整・改造された場合。

■ 有効範囲

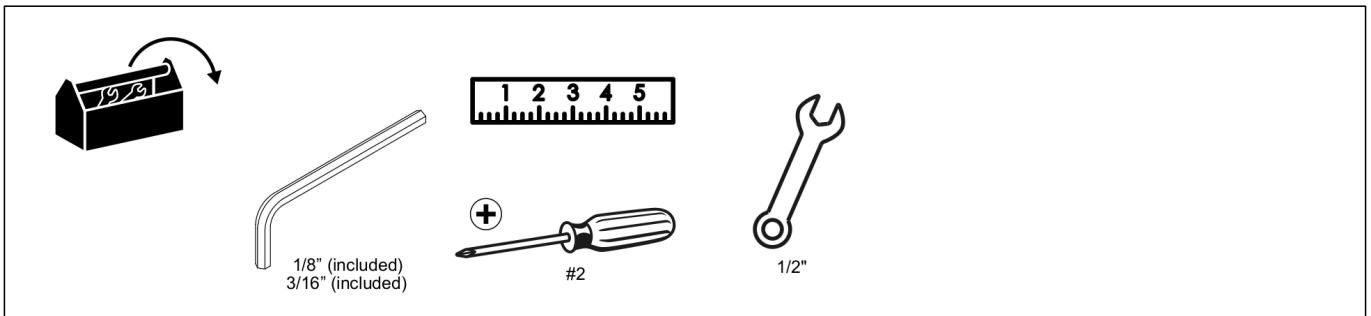
本製品保証規定では本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束いたします。従ってこの製品保証規定によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間終了後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または弊社までご相談ください。

■各寸法図



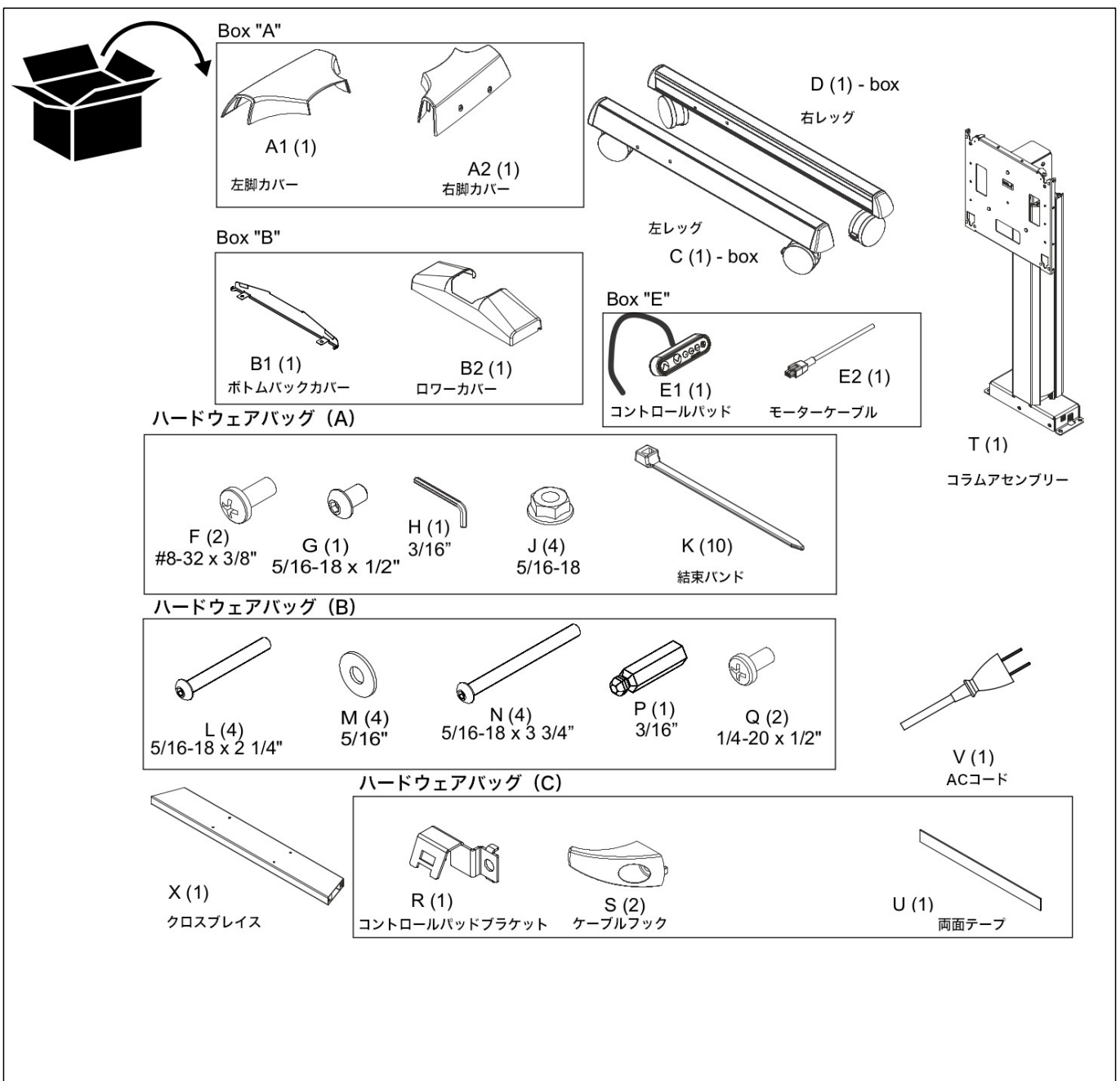
組立手順

■本体の組立に最低限準備いただく工具



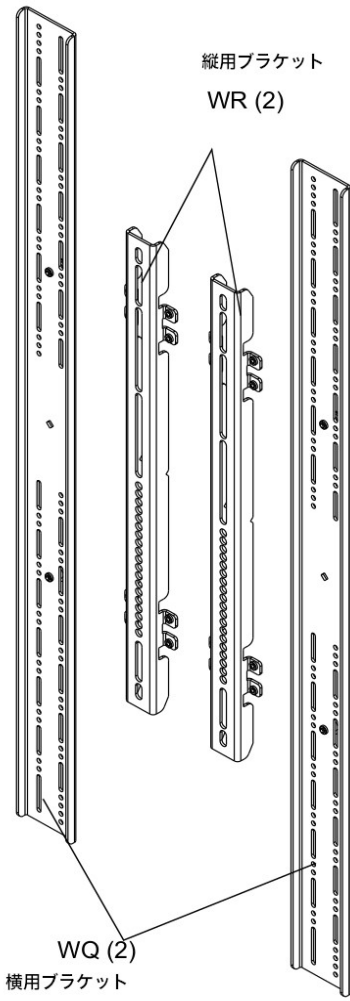
・下記の内容物が全て同梱封入されているか、ご確認ください。

■本製品の封入物



組立手順

■ディスプレイブラケット



Bag A WA (4) M4 x 12mm	Bag B WB (4) M4 x 20mm	Bag C WC (4) M4 x 25mm
Bag D WD (4) M5 x 12mm	Bag E WE (4) M5 x 20mm	Bag F WF (4) M5 x 25mm
Bag G WG (4) M6 x 12mm	Bag H WH (4) M6 x 20mm	Bag I WI (4) M6 x 25mm
Bag J WJ (4) M8 x 12mm	Bag K WK (4) M8 x 20mm	Bag L WL (4) M8 x 30mm
Bag M <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> WMA (8) ネスティングワッシャー </div> <div style="text-align: center;"> WMB (4) ユニバーサルワッシャー </div> </div>		

WN (8)
 #10-24 x 1/2"

WP (1)
 1/8"

■組み立ての前に

⚠ 製品の耐荷重を超えると、重傷または機器の損傷につながる可能性があります。設置取付業者の責任において、本製品に取り付けられているプロジェクトを含むすべてのアクセサリとコンポーネントの合計重量が90.7 kgを超えないようにしてください。

⚠ 許容重量を超えると、機器等の損傷につながる可能性があります。

電気仕様

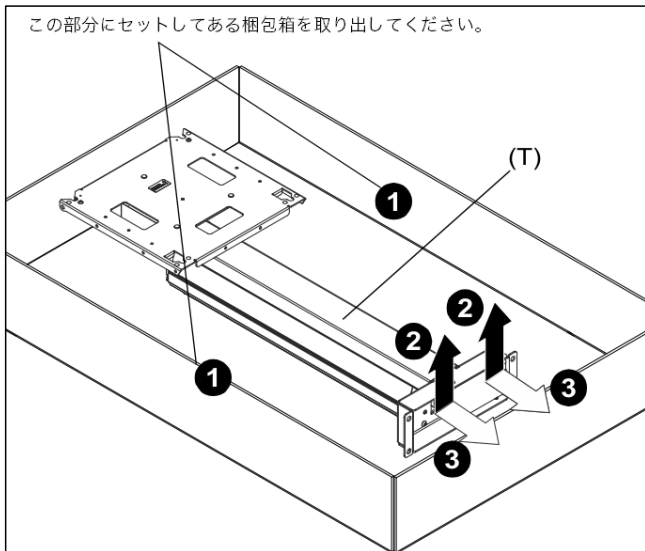
入力電圧、周波数 交流100-240 V、50-60 Hz、消費電力450W (PSE)

定格動作間隔 デューティサイクル 10%
※最大連続2分動作後は18分の冷却期間を置いてください

■組み立てと設置

重要：LPE1Uの梱包箱は、組み立てとセットアップが容易にできるように設計されています。取り付け手順を読む前に、梱包箱から部品を取り出さないでください！

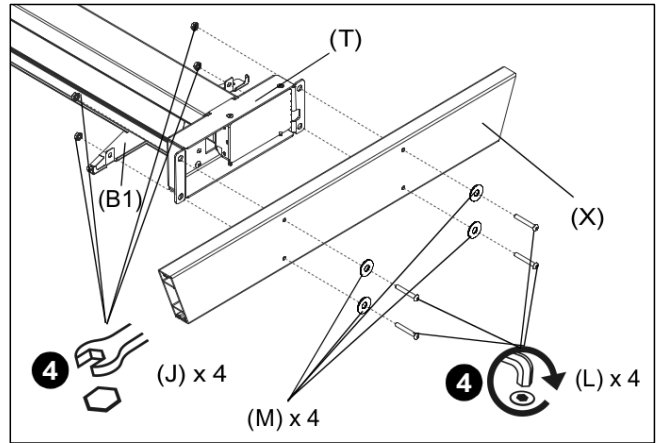
- 1.すべての箱と小さな部品を取り出してください。手順2から4を実行する際の安定性を確保するために、発泡スチロールのパッケージやその他の段ボールはそのままにしておきます。(図1を参照)
- 2.アセンブリの下部を持ち上げて、コラムアセンブリ (T) を持ち上げてください。(図1を参照)
- 3.コラムアセンブリ (T) ベースをボックスの端に慎重にセットしてください。(図1を参照)



【図-1】

4. 5/16-18 x 2 1/4 "ボタンのヘッドキャップネジ (L) 4本、5/16"ワッシャー (M) と5/16-18 "六角ナット (J) 4本を使用して、クロスブレース (X) をコラムアセンブリ (T) とボトムバックカバー (B1) に固定してください。(図2を参照)

⚠ 注：取り付ける前に、クロスブレースが正しい方向に配置されていることを確認してください。上部に「this side up」のラベルがあります。(図2を参照)

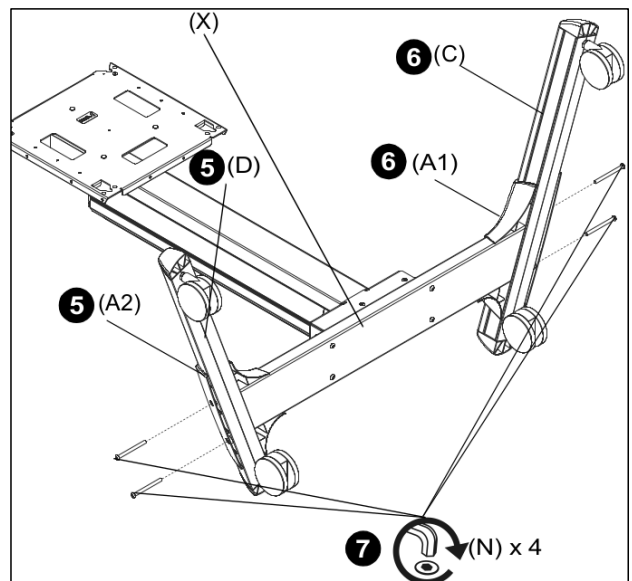


【図-2】

- 5.右側のトランジションカバー (A2) を右側のカート脚 (D) に置き、カバーの穴を脚とクロスブレース (X) の穴に合わせます。(図3を参照)
- 6.左のトランジションカバー (A1) を左のカートの脚 (C) に置き、カバーの穴を脚とクロスブレース (X) の穴に合わせます。(図3を参照)

⚠ 注意：電動ドリルを使用してボタンヘッドキャップスクリューを挿入すると、取り付け穴が破損する場合があります。取り付けは、六角頭のドリルビットと電動ドリルを使用する前に、必ず六角キーまたは手動ドライバーでネジを差し込んで手で回して行ってください。

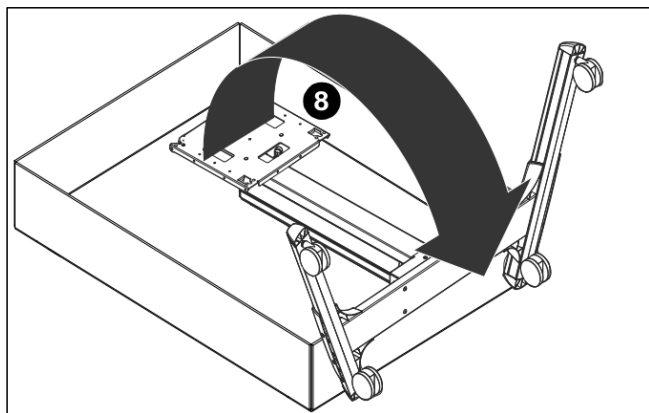
7. 5/16-18 x 3 3/4インチボタンヘッドキャップネジ (N) 4本を使用して、脚 (CおよびD) とカバー (A1およびA2) をクロスブレース (X) に固定します。(図3を参照)



【図-3】

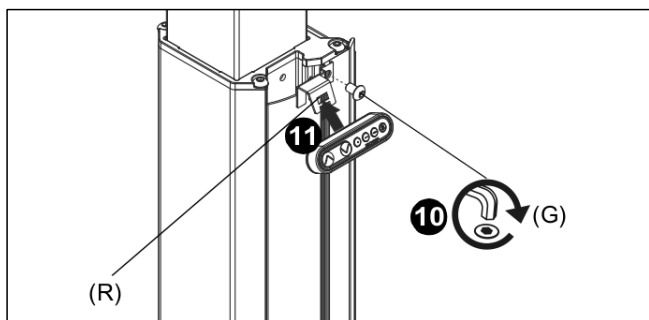
8. カートを上からその車輪の上に傾けることによって箱から取り出してください。(図4を参照)

9. ホイールをロックして、設置中にカートを所定の位置に保持してください。



【図-4】

10. 5/16-18 x 1/2インチボタンヘッドキャップネジ (G) を使用して、コントロールパッドブラケット (R) をコラムアセンブリ (T) に取り付けます (図5を参照)。

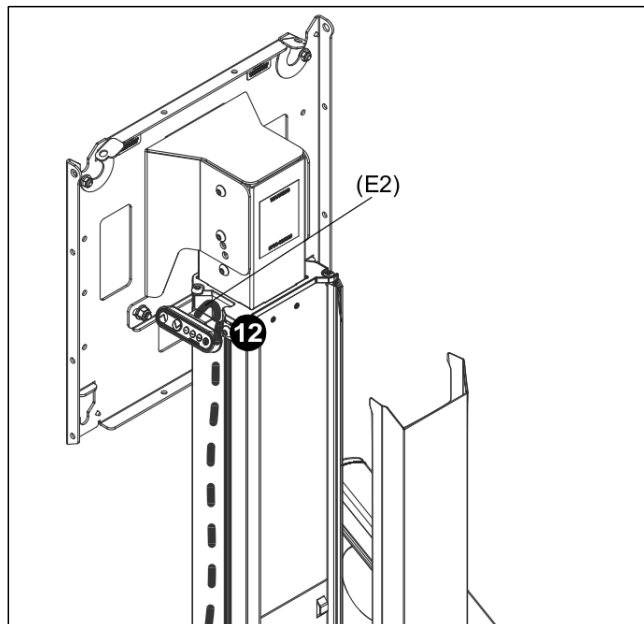


【図-5】

11. コントロールパッド (E1) をコントロールパッドブラケット (R) に固定してください。(図5を参照)

▲ 注：コントロールパッドは、ディスプレイを取り付けた後、両面テープ (U) を使用してディスプレイの下部に取り付けることもできます。

12. コントロールパッドケーブル (E1) をサイドチャンネルに通してください。(図6を参照) および (図7を参照)



【図-6】

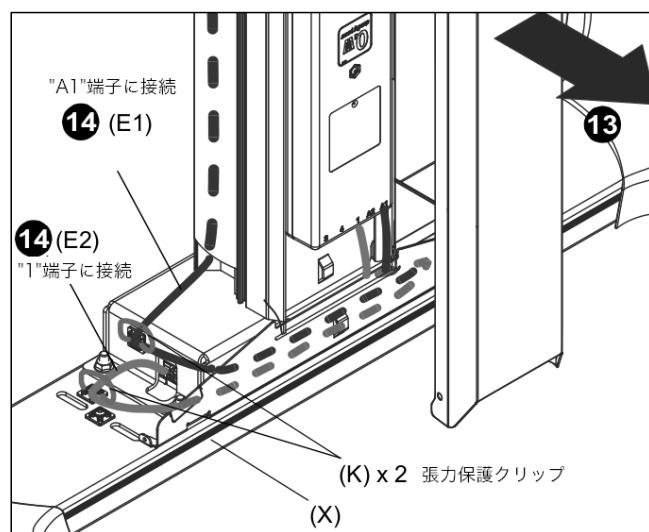
13. 背面カバーを取り外して、コントロールボックスを露出させます。(図7を参照)

14. コントロールパッドケーブル (E1) とモーターケーブル (E2) をバックカバープレート (B1) の後ろに通し、コントロールボックスの対応するポートに通してください。(図7を参照) および (図8を参照)

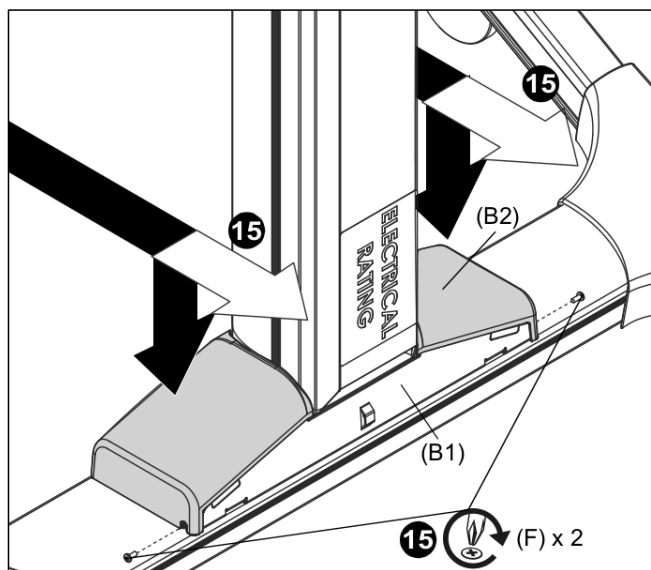
- ・コントロールパッドケーブル (E1) をポートA1に差し込みます。
- ・モーターケーブル (E2) をポート1に差し込みます。

▲ 注：背面カバープレート (B1) を後ろに引っ張るか緩める必要がある場合があります。

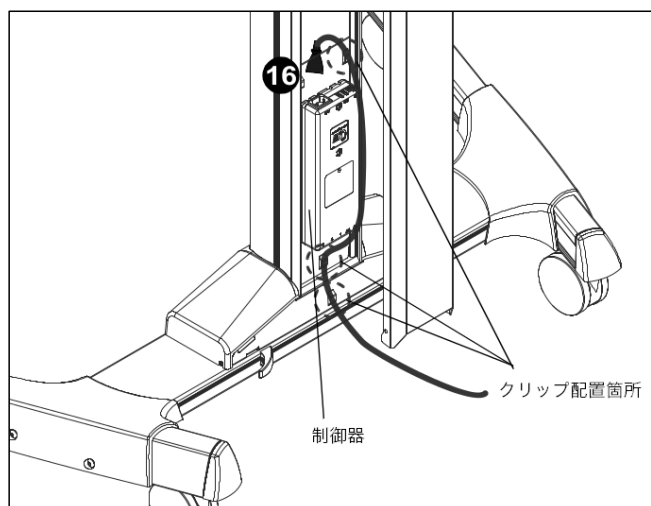
▲ 注：ケーブルタイ (K) と取り付け済みのケーブルクリップを使用して、まとめたケーブル類の張力を適切に緩和してください。



【図-7】



【図-8】

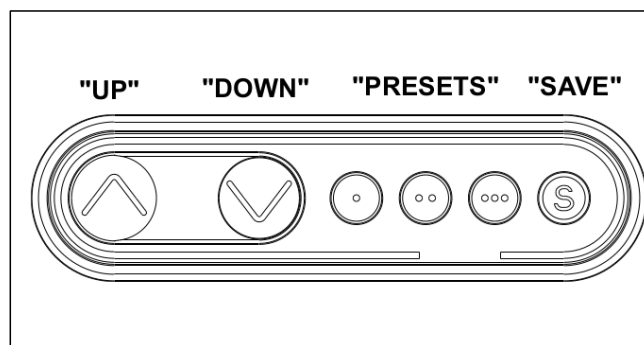


【図-9】

16.電源ケーブル (V) をコントロールボックスに差し込み、コントロールボックスの側面に沿って配線してください。ケーブルタイ (K) とケーブルクリップを使用して、まとめたケーブル類の張力を適切に緩和してください。ケーブルがカバーの下端にこすらないように、3つのケーブルクリップをすべて使用する必要があります。(図9を参照)

- 17.電源ケーブル (V) をコンセントに差し込みます。
- 18.「ダウン」ボタンを3秒間押し続けて、リフト機構を初期化してください。(図10を参照)
- 19.マウントが最大高さに達するまで「上」ボタンを押します。(図10を参照)

⚠ 注：リフト機構が正しく機能しない場合は、「トラブルシューティング」セクションを参照してください。



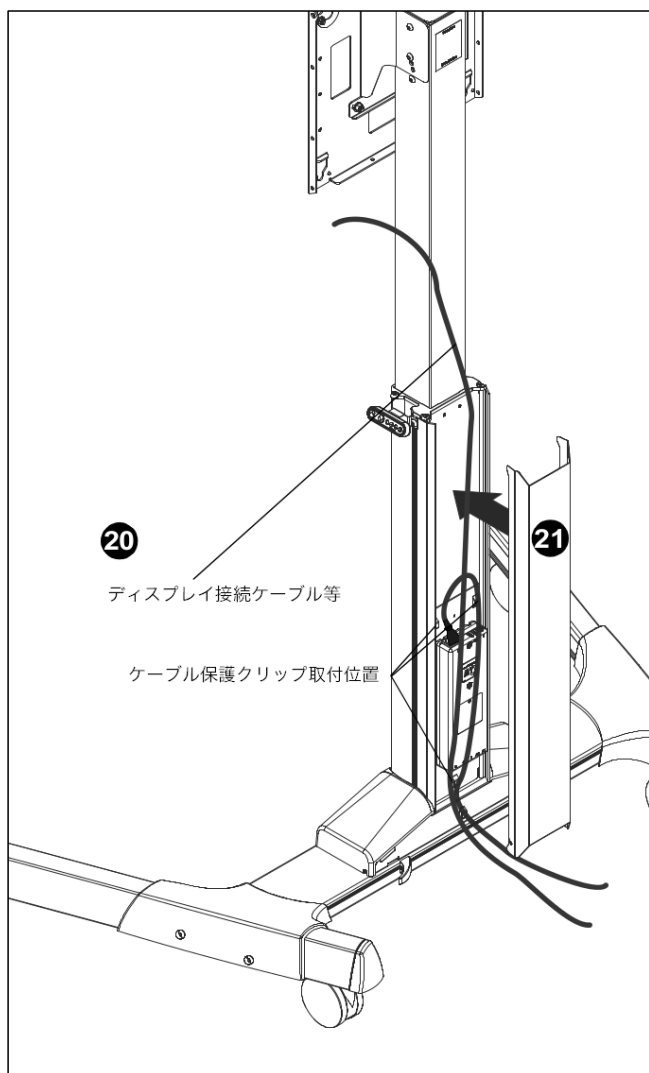
【図-10】

20.ディスプレイおよび信号ケーブルを電源に接続してください。必要に応じて、ケーブルタイ (K) を使用して配線してください。(図11を参照)

⚠ 重要！：リフトが最も高い位置にあり、ディスプレイと信号の入力位置に到達するのに十分な長さがあるように、ケーブルを設置してください。

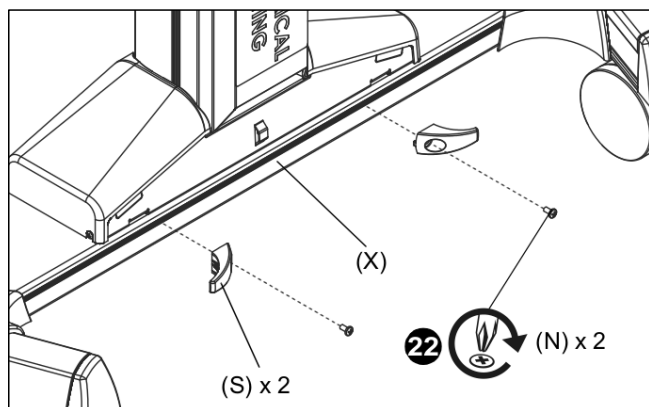
21.コラムアセンブリ (T) にバックカバーを再度取り付けます。(図11を参照)

■インターフェイスアセンブリの取り付け



【図-11】

22. 2本の1 / 4-20 x 1/2インチのなべ小ネジ (Q) を使用して、2つのケーブルフック (S) をクロスブレース (X) に取り付けます。(図12を参照)



【図-12】

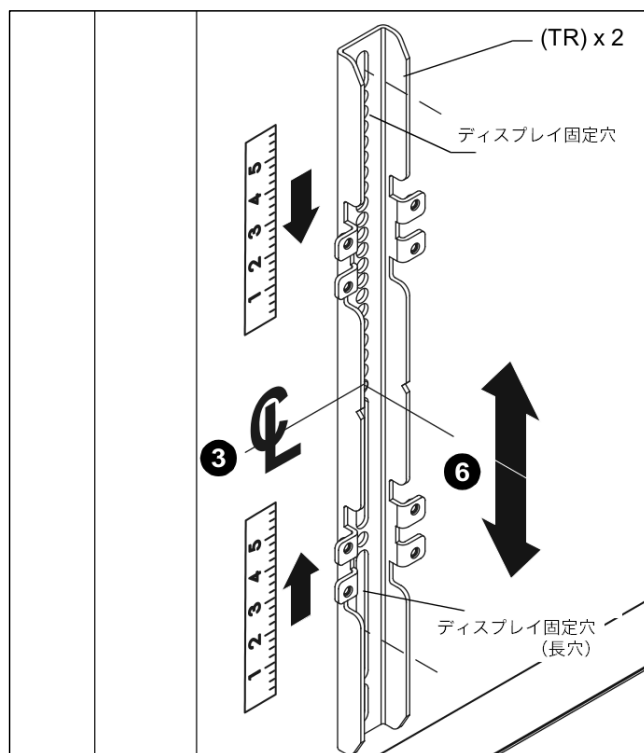
■ディスプレイの設置

▲ 警告：耐荷重を超えると、重大な人身事故または機器の損傷を招く恐れがあります！ 設置者の責任においてLPE1Uに取り付けられているすべてのコンポーネントの重量が200ポンド (90.7 kg) を超えないようにしてください。

1. スタンドの高さが可能な限り低い位置にあることを確認して作業をしてください。
2. ラッチフラグが「開」位置にあることを確認してください。

▲ 警告：不適切な取り付けは、重大な人身傷害または機器の損傷や、落下を引き起こす可能性があります！ 部品を代用しないでください。メーカーが提供または指定した部品以外は使用しないでください。

3. ディスプレイの左側の上部と下部の取り付け穴の間の垂直方向の中心位置を決定してマークしてください。(図13を参照)
4. ディスプレイの右側上部取り付け穴と下部取り付け穴の間の垂直中心位置を決定してマークを付けます。(図13を参照)
5. 垂直取り付けブラケット (WR) を、取り付け穴が上に、取り付けスロットが下になるように向けます。(図13を参照)



【図-13】

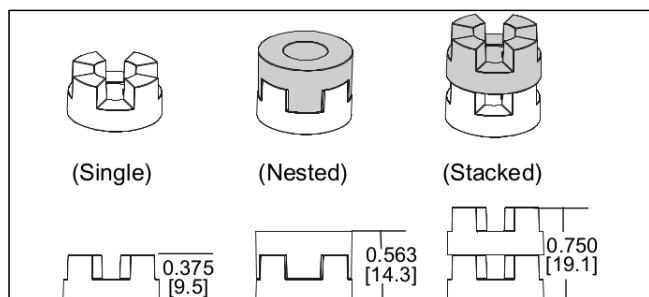
6.垂直取り付けブラケット (WR) の取り付け穴をディスプレイの上下の取り付け穴に合わせます。

7.手順1で作成したマークが垂直取り付けブラケット (WR) の中心マークと一致するまで、垂直取り付けブラケット (WR) の位置を調整してください。

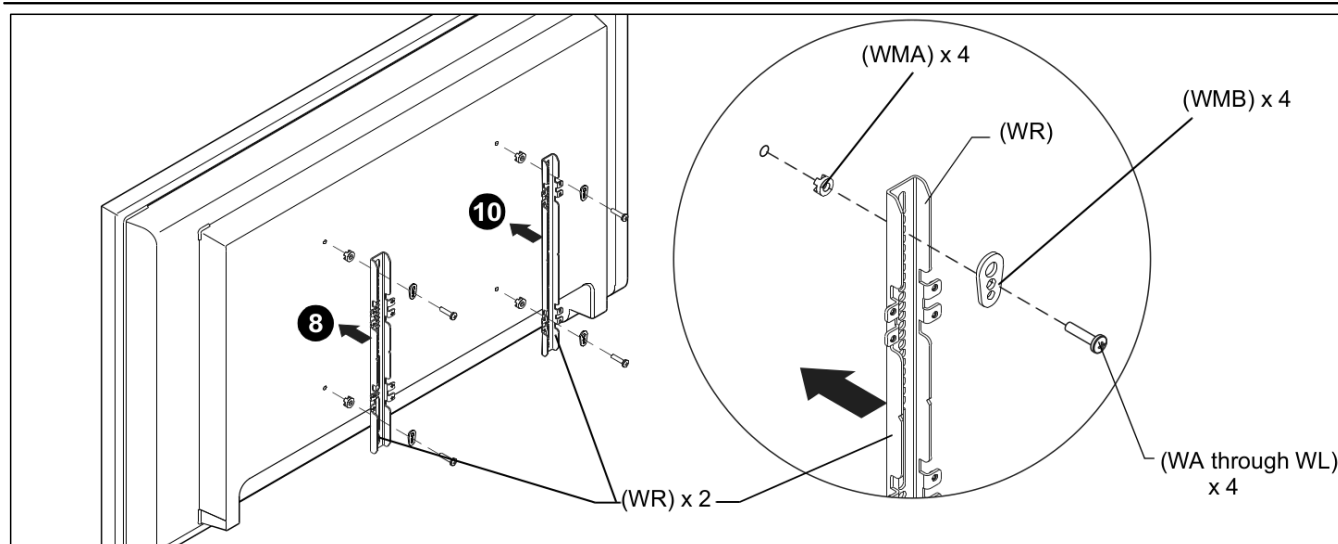
8.ハードウェアバッグ (WAWM) から正しいネジ、ネスティングスペーサー (必要な場合)、ユニバーサルワッシャー (必要な場合) を選択し、ブラケットを画面の背面に取り付けます。(図15を参照)

⚠ 重要! : M8ねじにはワッシャーは必要ありません。ユニバーサルワッシャー (WMB) は、M4、M5、およびM6ネジのみを使用してください。

⚠ 注: ネスティングスペーサー (WMA) は個別に使用することも、2つを異なる構成で組み合わせて異なるサイズのスペーサーを作成することもできます。(図14を参照)

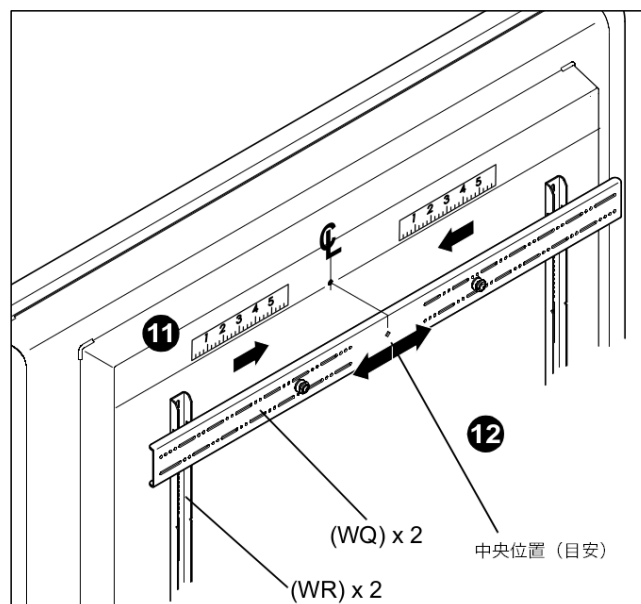


【図-14】



【図-15】

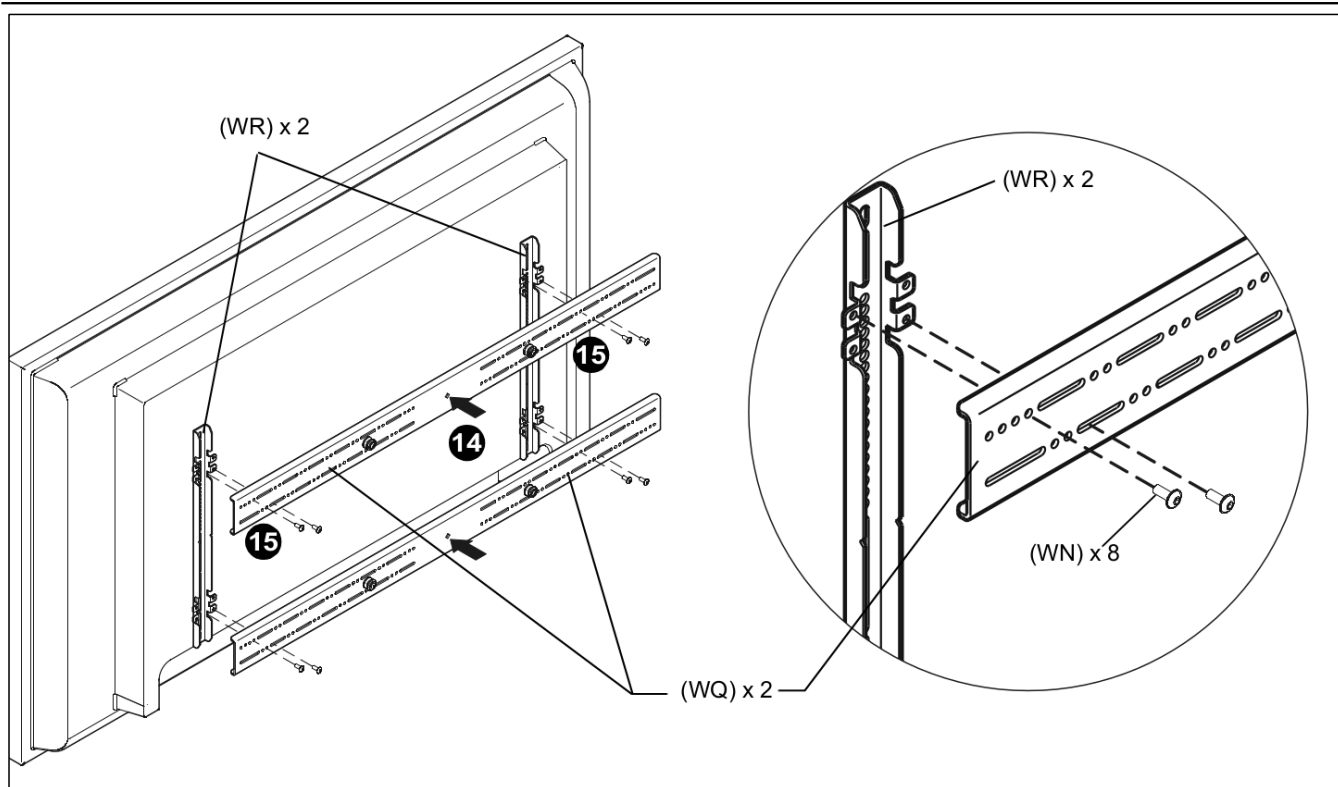
9. ディスプレイの取り付け面が凹んでいる場合、突起または電源ボックス、スペーサー、および長い取り付け金具をディスプレイと垂直取り付けブラケット (WR) の間に配置する必要があります。(図15を参照)
10. 同じ穴の位置を使用して右側の垂直取り付けブラケットに対して手順5?8を繰り返し、ブラケットを水平に位置合わせしてください。
11. ディスプレイの左右のTOP取り付け穴の間の水平方向の中心位置を決定してマークしてください(図16を参照)
12. ディスプレイの左右の下部取り付け穴の間の水平中心位置を決定してマークしてください。(図16を参照)
13. 上部の水平取り付けブラケット (WQ) を、フランジがディスプレイの方を向き、左右の垂直取り付けブラケット (WR) のくぼんだ領域にくるように向けます。(図16を参照)
14. 水平取り付けブラケット (WQ) の中央のひし形が手順11で作成したマークと一致し、水平取り付けブラケット (WQ) の取り付け穴とスロットが取り付けタブのねじ穴と揃うまで、上部水平取り付けブラケット (WQ) の位置を調整してください。左右の垂直取り付けブラケット (WR)。(図16を参照) および(図17を参照)
15. 1/8インチ六角キー (WP) を使用して、上部水平取り付けブラケット (WQ) を左右の垂直取り付けブラケットに固定してください。
(WR) 4つのボタンヘッドフランジ付きネジ (WN) を使用。(図17を参照)
16. 下の水平取り付けブラケット (WQ) について、手順12から15を繰り返してください。



【図-16】

▲ 重要! : 下の水平取り付けブラケットを取り付けるときに使用する取り付け穴と方向は、上の水平取り付けブラケットと同じでなければなりません。

穴またはスロットの端を合わせて、上下のブラケットを垂直に合わせます(図17を参照)。

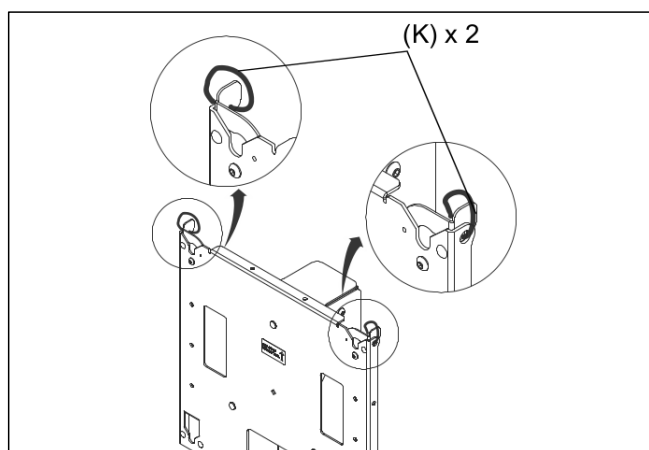


【図-17】

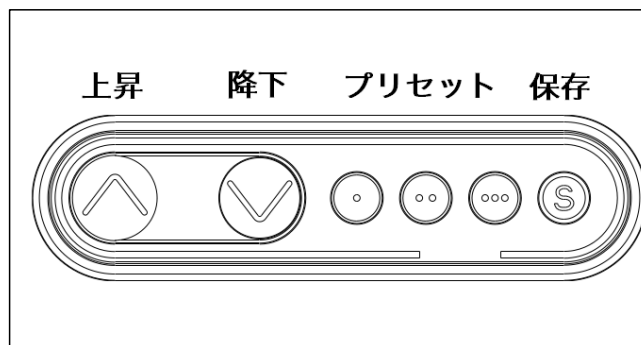
穴またはスロットの端を合わせて、上下のブラケットを垂直に合わせます（図17を参照）。

18. カートを使用する前に、ラッチフラグが「閉」位置にあることを確認してください。（図18を参照）

⚠ 重要！：南京錠が使用されていない場合、メーカーはケーブルタイ（K）を使用して、ラッチフラグを両側の閉じた位置に固定することをお勧めします。（図18を参照）



【図-18】



【図-19】

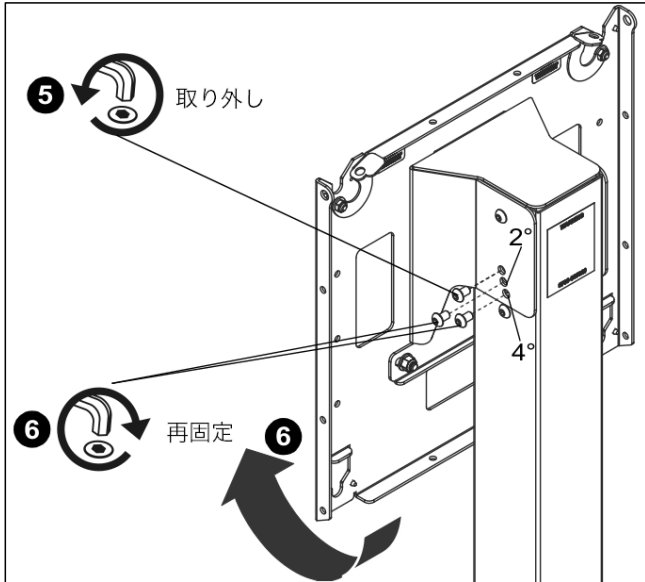
高さ位置の保存

1. 「上昇」および「降下」ボタンを使用して、希望のプリセットレベルに達するまで高さを調整してください。（図19を参照）
2. 「保存」ボタンを押してください。（図19を参照）
3. 3つのプリセットボタン（・、・・または・・・）のいずれかを押して、プリセット位置を保存してください。（図19を参照）
4. 必要に応じて手順1から3を繰り返してください。

■チルト調整

▲重要！：傾斜を調整する前に、マウントからディスプレイを取り外してください！

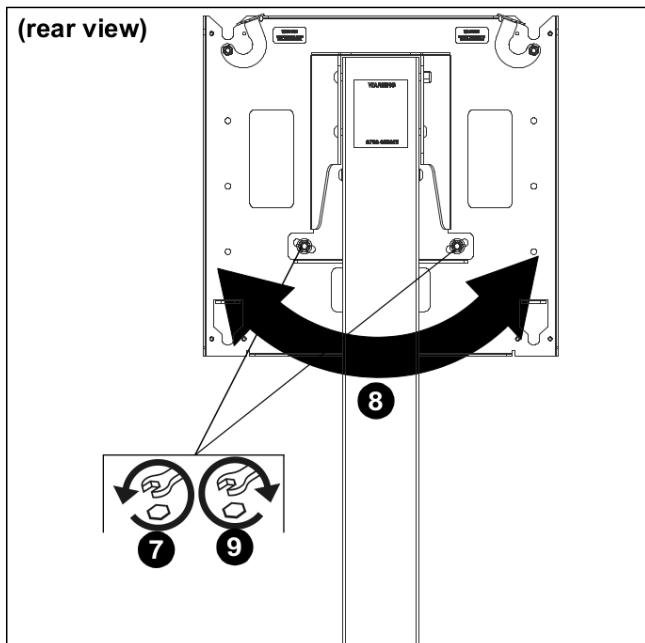
5. 3/16インチ六角キー（H）を使用して、傾き調整ネジを外してください（図20を参照）。
6. フェースプレートの傾きを調整し、取り外したネジを2°傾斜の場合は中央の穴に、4°傾斜の場合は最下部の穴に再度取り付けます。（図20を参照）



【図-20】

■ロール調整

7. フェースプレートの裏側のナットを緩めます。（図21を参照）
8. 必要に応じてロールを調整してください。（図21を参照）
9. フェースプレートの裏側のナットを締めます。（図21を参照）



【図-21】

■カートの使用とメンテナンス

▲警告：耐荷重を超えると、重大な人身事故または機器の損傷を招く恐れがあります！設置者の責任においてLPE1Uに取り付けられているすべてのコンポーネントの重量が200ポンド（90.7 kg）を超えないようにしてください。

重いテレビを移動する場合、不安定になり転倒して死亡または重傷を負う可能性があります。下の図を参照してください。

▲警告：重傷または死亡のリスク！カートにリモコンやおもちゃ等を置くと、子供がカートに上るのを促し、カートが子供に転倒する原因となります。カートにリモコンやおもちゃ等を置かないでください。

▲警告：重傷または死亡のリスク！オーディオやビデオ機器をカートに乗せたまま移動すると、機器が落下したり接続ケーブルを巻き込んでカートが転倒する可能性がありますので移動しないでください。

▲警告：カートが転倒する可能性があります 損傷！16歳未満の子供がカートを移動しないようにしてください。大人のみがこのカートを移動してください。

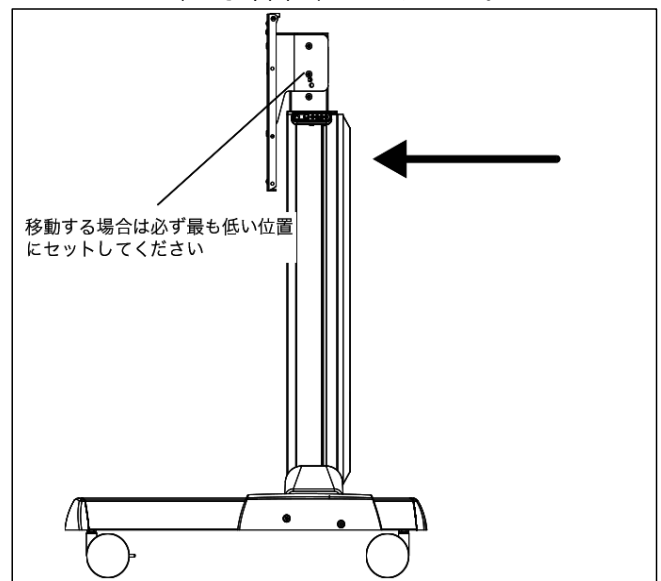
▲警告：カートが転倒する可能性があります 損傷！カートを移動する場合はカートを最も低い位置に設定してゆっくり移動してください。さらなる安定性のためにハンドルを使用してください。カートを押したり引っ張ったりしないでください。（図22を参照）

▲注：LPE1Uには、ユーザーが修理できる部品はありません。

▲注：LPE1Uは、最大で86インチ幅までの画面サイズをサポートできます。

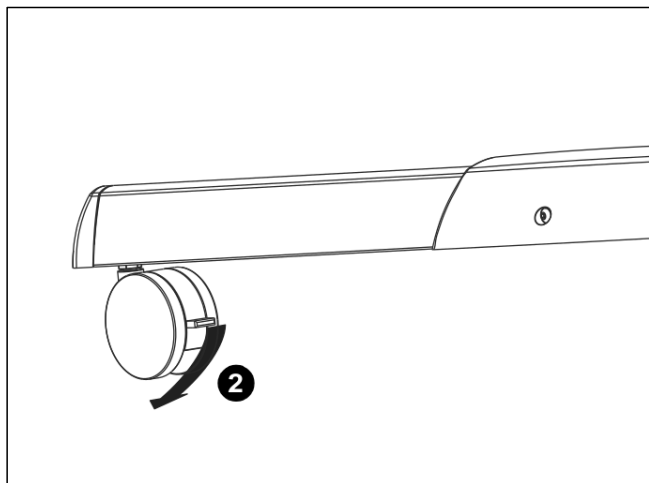
▲注：LPE1Uは、施設での使用を目的としています。

1. カートは常に水平面に置いてください。



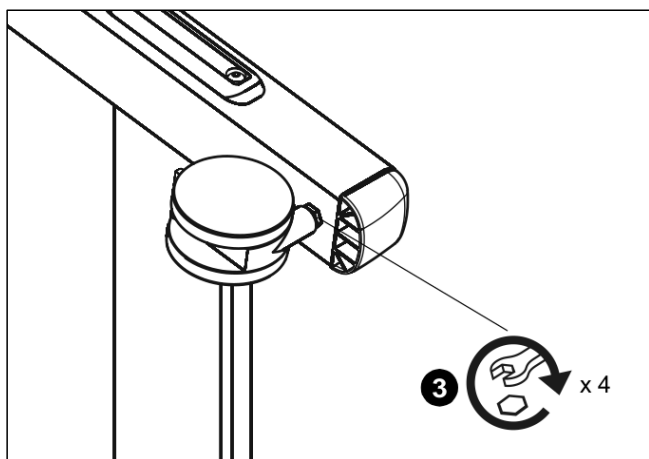
【図-22】

2.カートが動かないときは、車輪のロックを押し下げて、車輪を常にロックしてください。
(図23を参照)



【図-23】

3.キャスターの六角ナットを時々チェックして締めます
(図24を参照)。これは、特に平らでない地面での
使用後にチェックする必要があります。



【図-24】

■トラブルシューティング

リフト機能が正常に動作しない場合は、トラブルシューティングの手順に従ってください。これらのいずれも機能しない場合は、ディーラーまたはお買い上げ店にお問い合わせください。

1.動きが不均一な場合は、コントロールボックスを初期化してください（リセット）

- ・リフトが下限に達するまで「下」ボタンを押し続けます。
- ・「下」ボタンを短く離す
- ・「下」を5秒間押し続け、すべての動きが停止するまで待ってから離してください。

2.動きがない場合は、以下を確認してください

- ・コントローラとアクチュエータ間のケーブルコネクタをすべて確認してください。
- ・コントロールボックスへの電源ケーブルの接続を確認してください。

memo

A series of horizontal dashed lines provided for writing a memo.

<http://www.avc.co.jp/>



■ システム販売事業部			
<首都圏>	〒135-0063 東京都江東区有明 3-7-18 有明セントラルタワー 8階	TEL. 03-3527-8660	FAX. 03-3527-8666
<関西>	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町 3-18-25	TEL. 06-6836-7827	FAX. 06-6310-6144